



## 校長室より



令和5年6月5日

No.4

10年ぶりに5月の梅雨入りとなり、雨の日が多くなりました。台風シーズンが始まったといっても接近することは珍しい6月に、台風2号が北上・接近し、6月2日（金）は臨時休校となりました。今年はどんな夏になるのでしょうか。

煙樹ヶ浜に近い本校は、海拔9.8メートルの場所に立地しています。南海トラフ大地震が発生した場合、20分後に9メートル以上の津波が到達すると予測されており、安全確保は喫緊の課題ととらえています。今年も第一回の避難訓練が5月25日（木）に実施されました。一次避難場所となっている和歌山病院新病棟5階屋上への避難訓練を行いました。非常階段は狭く、厳しい登りですが、全員が真剣に取り組めていました。車いすの生徒は、ベルカ（介護用担架）を使った移動も体験しました。10月末にも周辺施設と合同の避難訓練が計画されています。



本校の授業や施設を見学し、各学部の概要説明を聞いていただく、学校見学会が、5月29日（月）と31日（水）に実施されました。9月には体験入学も用意していますので、今後の進路選択の参考にさせていただけたらと思います。

本校を見学していただきご意見をいただく機会として、第一回学校運営協議会を6月1日（木）に開催しました。委員の皆さんには、二学部（通学生）の授業見学をしていただいた上で、今年度の学校運営基本方針に承認していただきました。協議の中で、どんな子供に育ててほしいのか、本校に期待することについてご意見をいただきました。「自分のことを表現できる力」、「気持ちを表出する力」、「生活経験が少ないことに気づく機会」や「安心できる人との協働体験」の必要性、「地域の中で支援が必要な子供たちへのアドバイス」（センター的機能としての役割）など貴重な意見やエールをいただき、実りのある会議となりました。

